



KURIDA INTERNATIONAL

経済変化とグローバリゼーション

黒田インターナショナル コンサルティング

黒田 毅

西洋陣営における先端技術におけるプレゼンスは、彼らが、自己利益において世界への責任でなく、自己の未来を模索するという新しい選択を未来に予測させるものである。

これらはアメリカが一国主義へ移行したことともに、未来への対処を明確に求められると考える。

これらは、新しい世界の経済システムとマネーシステムへの移行は必ず予測されるのである。

これらは自己グループ形成における現実の構築が可能であることを意味する。アングロサクソンミッションという現実へ、対局する現実の構築が実現すれば、対等な現実構築が世界へ実現できるのである。

これらは、対等な社会と生活、現実構築において世界を2極化し、対等な協力とともに、未来の共有を提案できるものである。

経済はその技術先端性とともに、新しい技術文明の創造を提案するのである。これらは変化を与え、既存現実の崩壊と新しい未来の創造を有するのである。

これらは他方において経済における安全保障は軍事的安全保障とその意味と価値を等しく有することを意味するのである。

現状の自由主義陣営におけるグループ化に対して、新しい基軸とともに自己グループの形成を行うことは可能なのである。

これらは新しい理念、西洋至上主義から、新しい世界の融和を提案することにおける新しい世界の提案は可能なのである。

これら政治における新しいコンセンサスは、新しい世界の提案であり、パワーゲームにおける世界は、現状において、理想主義を受け入れられないのである。